

4 重点的に取り組む施策（戦略プロジェクト）

盛岡市総合計画では、より効果的に計画を推進するために、盛岡市として施策を横断して戦略的に取り組むべき事柄について「戦略プロジェクト」としてまとめ、概ね3年を目途に、優先的に事業に取り組むこととしています。

新型コロナウイルス感染症により社会経済情勢は大きく変化しており、ウィズコロナの状況下において、感染拡大防止と社会経済活動の回復の両立に取り組みながら、ポストコロナ時代の社会を見据えた「新たな視点」でのまちづくりの必要性も生じています。特に、社会経済の広範に渡って急速に進展するDX（デジタルトランスフォーメーション）は、今後、市民生活の利便性向上や地域課題の解決に大きな貢献を果たすことが見込まれることから、戦略プロジェクトにおいても、こうした動向を踏まえながら各般の取組を推進し、本市の将来像の実現を目指すものです。

予算編成においても、総合計画の目指す将来像である「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の実現に向け、総合計画の推進と歩調を合わせ、限られた財源を最大限有効に活用する必要があることから、令和5年度当初予算編成においては、2つのプロジェクトに対して、重点的な予算の配分に努めました。

(1) 未来のもりおかを創る若者・しごと応援プロジェクト

1,752,815千円

若者・女性の地元定着と活躍により持続可能で活力のあるまちづくりを推進するための戦略プロジェクトです。IT分野の需要が更に高まっていくことを見据え、AI・IoT等の新技術を活用した生産性向上等により、若者をひきつける魅力的な働く場を創出する「DX時代のしごとづくり」に取り組みます。また、地元企業の認知度向上や東京圏との待遇差解消等により若者の本市への定着を推進する「若者と地元産業をつなぐ」取組、ICTを活用した働き方改革支援やSNSを活用した子育て情報の発信等により、女性が安心して子どもを産み育て、社会進出しやすい環境づくりを推進する「仕事と子育ての希望をかなえる」取組を推進します。

このプロジェクトには、合計で52事業、17億5,281万5千円の予算を計上しています。

具体的な事業名及び事業費

〔DX時代のしごとづくり〕

□ 地域企業成長加速支援事業【新規】（ものづくり推進課）

11,000千円

盛岡広域のIT関連企業及びデジタル技術活用による事業拡大に取り組む企業を対象に、地域内外の専門家が連携して集中的な経営上の支援（アクセラレータープログラム）を実施し、事業の成長加速を支援します。

- 成長分野拠点形成支援事業【拡充】（ものづくり推進課） 8,300千円

成長分野と位置付けている医療福祉機器製造業等の研究開発型企業の集積を図るため、ヘルスケア産業協議会の活動のほか、企業集積の誘引力となるクラスター形成への支援として、インターンシップ事業等により、高度人材の地元定着に取り組みます。

- 盛岡南地区物流拠点整備事業【拡充】（新産業拠点形成推進事務局） 84,450千円

産業を下支えする基盤産業である物流機能の強化・充実に本格的に取り組むことにより、産業全般のさらなる活性化と企業誘致を推進し、新たな雇用創出を図るため、主に物流事業者の立地を想定した新たな産業等用地の整備を推進します。

- スマート農業導入促進事業（農政課） 4,500千円

農業用ドローン本体とオペレーター認定を取得する経費や遠隔操作等草刈機の取得経費の一部を助成し、農作業の効率化と生産性の向上を図るとともに新たな担い手の確保に繋がります。また、生産条件が不利な中山間地域で、圃場分散型農業の対応策としての活用を推進します。

- 商業振興事務（中小企業者人材育成支援事業）（経済企画課） 300千円

地域イノベーションの創出を促し、事業者の経営力を強化するため、東北大学大学院地域イノベーションプロデューサー塾等において開催する研修に盛岡市内の中小企業の役員・社員が受講する場合の受講料の一部を補助します。

- 盛岡AI・IoTプラットフォーム事業（ものづくり推進課） 16,900千円

盛岡広域に集積するIT関連企業などが持つAI・IoT等の先端技術に関する知見を共有し、製造業を含む地域企業間や研究機関等との連携を促進するため、盛岡AI・IoTプラットフォーム「マルチモノ盛岡」において、セミナー等を開催するとともに、盛岡発で新たな価値を創出する未来技術に関する実証実験への支援などを行います。

- スマートシティ関連事業（ものづくり推進課） — 千円

企業同士が連携する仕組みを構築し、未来技術の社会実装を支援し、全国から企業が集い、共創によりビジネスが生み出される都市を目指します。令和4年度は外部専門人材の登用を計画しましたが、令和5年度以降は盛岡未来技術地域実装協議会の運営を通じてこれらを推進することとします。

- 工場新設拡充等事業（ものづくり推進課） 78,665千円

各種助成などにより、市の区域内における工場・事務所等の新設・拡充を奨励し、産業の振興と雇用の促進を図るとともに企業の誘致を推進します。

- 盛岡広域企業誘致推進事業（ものづくり推進課） 814千円

盛岡広域地域の産業の集積や成長を目的として令和4年度に設立した盛岡広域産業成長推進協議会が実施する首都圏での企業立地セミナーや企業誘致担当者研修会の開催等に係る負担金を支出します。

- 産業支援事業（ものづくり推進課） 1,199千円

大学等との産学共同研究により新たな価値の創造やニーズの発掘につながる、新規性・独創性のある取組に対し、経費の一部を助成します。また、専門家による経営指導などにより、地場企業の経営力の強化を図ります。

- 産業支援センター管理運営事業（インキュベーション支援）
（ものづくり推進課） 16,612千円

貸ブースとインキュベーションマネージャーのハンズオン支援により、起業を目指す方や起業間もない方等を支援します。

- 産学官連携研究センター管理運営事業（インキュベーション支援）
（ものづくり推進課） 18,480千円

岩手大学構内に設置した貸オフィス等により、大学の研究成果を活用した新技術・新製品の開発や実用化に取り組む企業を支援します。

- 新事業創出支援センター管理運営事業（インキュベーション支援）
（ものづくり推進課） 8,093千円

開発拠点としての貸工場により、独創的な新技術や新製品を開発し、事業化を目指す企業を支援します。

- 起業家支援事業（ものづくり推進課） 100千円

盛岡市、滝沢市、紫波町、矢巾町の共同による起業家塾及びビジネスプランコンテストを開催し、新規創業の促進を図ります。

- 新産業等用地整備事業（新産業拠点形成推進事務局） 570,974千円

道明地区に産業等用地の整備を進め、先端技術を有する企業の集積や産学官連携による新技術・新商品開発を図り、企業の高付加価値化の実現を目指します。

〔若者と地元産業をつなぐ〕

- 商業振興事務（企業サポート専門員）【新規】（経済企画課） 3,196千円

商業振興ビジョンを推進するため、市内企業を訪問し、それぞれの企業が持つ課題解決を支援するとともに、事業承継の促進を図り商業の振興に取り組みます。

- 保育士確保対策事業（保育士奨学金返還支援）
（保育サービス推進室） 10,117千円

市内の保育施設に勤務する保育士の奨学金返還額の一部に対して給付金を支給し、就業の継続を経済的側面から支援することで、保育士の確保・定着を図ります。

- 保育士確保対策事業（保育士宿舍借上げ支援事業）
（保育サービス推進室） 77,284千円

市内の保育施設に勤務する保育士の家賃負担を軽減するため、保育事業者が行う宿舍借上げ費用の一部補助を通じ、就業の継続を経済的側面から支援することで、保育士の確保・定着を図ります。

- **保育士確保対策事業（若手保育士処遇改善事業）** 6,165千円
（保育サービス推進室）
- 市内の保育施設に勤務する若手保育士の処遇改善費用の補助を通じ、就業の継続を経済的側面から支援することで、保育士の確保・定着を図ります。
- **保育士確保対策事業（保育体制強化事業）（保育サービス推進室）** 18,000千円
- 清掃業務や遊具の消毒等といった保育に係る周辺業務を行う保育支援者を配置し、保育士の業務負担の軽減を図る事業者に対し、配置に必要な費用の一部を補助します。
- **介護従事者確保事業（介護職員奨学金返還支援事業）（介護保険課）** 9,415千円
- 介護従事者不足が問題となっていることから、介護職員の経済的負担を軽減して人材を確保するため、介護分野への就職の動機付けとして、介護事業所に在職中の職員を対象に、奨学金返還の一部を補助することにより、介護職員の定着促進を図ります。
- **介護従事者確保事業（介護の仕事魅力発信事業）（介護保険課）** 152千円
- 将来の介護人材の確保につなげるため、小中学校の総合的な学習の時間や高等学校のキャリア教育の時間などにおいて、介護施設職員が学校に出向いて行う出前講座の実施を支援します。
- **移住・定住・交流人口対策事業（移住・定住の促進）（都市戦略室）** 23,301千円
- 移住コーディネーター等を配置することで「仕事」と「暮らし」の相談支援体制の強化を図るとともに、東京23区からの移住者などに対する支援金を支給するほか、高校生や大学生が地域を知る機会の提供を行うなど、移住・定住の促進を図ります。
- **若者の就業支援事業（高校生等地元就職フォローアップ事業）** 1,437千円
（経済企画課）
- 地元企業で働く若手社員の日常を紹介するなどした「モリオカシゴトカメラ」をデジタル版でWEBに掲載し、多くの若者に地元で働き生活することの魅力を伝えるとともに、若者の採用に積極的な企業情報を併せて掲載することにより地元企業の働く場としての認知度向上を目指します。
- **若者の就業支援事業（新社会人就職定着支援事業）（経済企画課）** 1,975千円
- 就職後3年目までの若手社員を中心に、コミュニケーションスキル向上研修、キャリア開発研修等を行うことにより、職場への定着を支援します。
- **若者の就業支援事業（高校生インターンシップ事業）（経済企画課）** 53千円
- 若者の現実的な職業観の形成や、地元定着を図るため、高校生に対して、地元企業の魅力に触れてもらう機会となるインターンシップの機会を提供します。
- **若者の就業支援事業（高校生スキルアップ支援事業）（経済企画課）** 106千円
- 高校生を対象に、地元企業経営者からの職業講話、ビジネスマナー、面接指導など実践的な職業能力を身に着けるための研修を行います。

- 若者の就業支援事業（ジョブカフェいわて運営事業）（経済企画課） 5,113千円

若者に対し、きめ細かな就職相談や職業意識の啓発を行うとともに、就職に関する情報提供を行うため、岩手県が設置する「ジョブカフェいわて」にカウンセラーを1名配置し、就職等に関するカウンセリング等を行います。

- 食と農のバリューアップ推進事業
（6次産業化等スタートアップ支援事業） （食と農の連携推進室） 4,058千円

盛岡産農畜産物の消費拡大に向け、異業種との連携等を通じた特色ある商品等の開発や販路拡大の支援などに取り組み、生産者の所得向上と食関連産業の活性化を図ります。

- 新規就農支援事業（農政課・産業振興課） 57,135千円

新規就農者への支援の充実や、担い手の育成と新規就農者の確保のため、農業を始めようとする人を対象に就農相談を行うとともに、国の新規就農者育成総合対策や盛岡市単独の親元就農給付金制度を継続して行います。

- 盛岡りんご担い手バックアップ事業（りんご剪定作業担い手育成補助）
（農政課） 1,200千円

生産者の高齢化に伴い、盛岡りんごの担い手が減少し供給力の低下が懸念されることから、剪定作業の担い手の確保や生産技術の継承により農家経営の安定化を図るため、新規剪定作業従事者の作業代に対し補助を行います。

- 林業労働対策事業（森のしごと見学会）（林政課） 1,100千円

仕事としての林業の魅力を発信し、担い手確保につなげるため、高校生から一般を対象にした林業・木材産業の関連事業所の見学会を実施します。

- 盛岡テクノミュージアム設置事業（ものづくり推進課） 415千円

学生等の地元企業への理解を深め、企業の雇用の確保、若者の地元定着を図るため、市内の工場等が盛岡テクノミュージアムとして登録し、工場見学を受け入れる際に必要となる受入体制整備や企業紹介スペースの設置に係る費用の一部を助成します。

- 工業振興事業（企業サポート専門員）（ものづくり推進課） 3,422千円

工業振興ビジョンを推進するため、市内企業を訪問し、それぞれの企業が持つ課題解決を支援するとともに、事業承継の促進を図り工業の振興に取り組みます。

- 雇用対策推進事業（新卒・若者就業支援事業）（経済企画課） 1,380千円

「もりおか就職ガイダンス」の開催や「盛岡企業ガイドブック」の発行により、就職を希望する若者に対して盛岡市域の企業情報を発信し、地元就職の支援を行うとともに、企業の人材確保を図ります。

〔仕事と子育ての希望をかなえる〕

- 母子保健事業（出産・子育て応援交付金等事業）【新規】 190,533千円
（母子健康課）

伴走型相談支援（妊娠届出時から乳児全戸訪問までに3回の面談を実施し、様々なニーズに即した相談支援を行う）と、経済的支援（妊娠届出時5万円、出生届出時5万円を支給）の2つの支援を実施し、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできる環境を整備します。

- 児童館整備事業（（仮称）太田児童センター整備事業）【拡充】 300,649千円
（子ども青少年課）

児童センター未設置地区である太田小学校区において、児童センターの整備を進めます。令和5年度は建設工事を行います。

- 地域児童クラブ等運営事業（放課後児童クラブ家賃補助（市単独加算）） 4,702千円
【拡充】（子ども青少年課）

民間賃貸物件等において賃借料を負担して運営を行っている放課後児童クラブに対する賃借料補助の補助率を1/4から1/3に引き上げます。

- 地域児童クラブ等運営事業（余裕教室を活用した放課後児童クラブ整備事業）【拡充】 38,009千円
（子ども青少年課）

桜城小学校の余裕教室を活用した放課後児童クラブの整備を行います。令和5年度は改修工事を行います。

- 不妊に悩む方への特定治療支援事業【拡充】（母子健康課） 2,082千円

不妊・不育症について悩む夫婦等に対し、不妊専門相談センターにおいて、夫婦の健康状態に応じた相談支援や治療に関する情報提供を行います。また、特定不妊治療に係る交通費の一部を助成します。

- 児童館管理運営事業（児童厚生員の適正配置）（子ども青少年課） 29,261千円

児童厚生員の適正配置の基準に基づき、利用児童数に応じた児童厚生員を配置し、利用児童の健全育成を図ります。

- 児童館管理運営事業（児童センター利用時間延長） 299千円
（子ども青少年課）

手代森児童センター、乙部児童センター、上米内児童センターの開館時間を延長します。

- 私立児童福祉施設運営費助成事業（医療的ケア児保育支援事業） 7,338千円
（子育てあんしん課）

市内保育施設において医療的ケアを実施する保育施設への看護師の配置及び保育士が研修を受講するための財政支援を実施します。

- 子育て世代包括支援センター事業（子育て世代包括支援センター） 10,108千円

妊娠、出産、子育て期にわたる様々な悩み等に対し、保健師・助産師等が、面接や訪問等により、専門的な見地から継続的に支援を行います。

- **子ども家庭総合支援センター事業（子ども家庭総合支援センター）** 19,499千円
- 児童虐待の発生予防と早期発見、早期対応を行うため、子どもや保護者に寄り添い、訪問等による継続的な相談・支援を行う「子ども家庭総合支援センター」を運営します。
- **子ども未来基金事業（子ども青少年課）** 29,855千円
- 企業・団体・個人から寄附を募るとともに、市民、地域団体、企業等が行う子ども・子育ての取組に要する経費を補助します。
- **子ども・子育て情報発信事業（子ども青少年課）** 660千円
- 子育て世代に親和性の高いスマートフォン等で利用可能なアプリを活用し、子育て世代が必要とする情報を発信します。
- **母子保健事業（産後ケア事業）（母子健康課）** 2,025千円
- 心身の不調や育児不安を抱える産婦に対して、助産師が医療機関（デイサービス型）や自宅（訪問型）において、保健指導、授乳指導、心理的ケアや育児に関する指導や支援を行います。
- **男女共同参画推進事務（もりおか女性センター管理運営）** 63,126千円
(男女共同参画推進室)
- 盛岡市の男女共同参画を推進する拠点として女性センターを運営し、男女共同参画をテーマとした講座やイベントの開催、起業や就業支援のほか、女性が抱える悩みや困難に関する相談などを行います。
- **男女共同参画意識啓発事業（男女共同参画推進室）** 344千円
- 市内企業に向けて、働く女性の人材育成と経営者・管理職の意識啓発を行うためセミナー等を実施するとともに、男性の育児休業取得を促すための啓発活動を実施します。
- **特別支援教育事業（医療的ケア学校看護師の配置）（学校教育課）** 7,818千円
- 医療的ケアが必要な児童生徒が、学校において教育を受ける機会を確保するため、当該児童生徒が在籍する盛岡市立の学校に、看護師を配置します。
- **魅力ある職場づくり推進事業（経済企画課）** 1,096千円
- 市内企業が、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組み、働く人にとって魅力的な職場になり、併せて人材の定着を図るため、ICT技術の活用も含めた働き方改革に資する研修会を開催するほか、他の事業所の模範となる取組を行う事業所を表彰します。

多くの人が行き交いコロナ前よりもにぎわいと活気にあふれるまちになるための戦略プロジェクトです。消費拡大策や誘客コンテンツの拡充・強化により、観光需要の段階的回復に向けた誘客を促進する「コロナからのV字回復」に取り組みます。また、感染拡大防止と社会経済活動を両立させながら、芸術や文化、スポーツ等を通じて人々が交流できる機会の創出や、関係人口・交流人口の創出・拡大により、観光客や市民等によるまちなかの社会経済活動の活性化を推進する「ポストコロナの交流・新展開」に取り組むとともに、盛岡バスセンターのにぎわい機能による周辺エリアの価値向上や、商店街の活性化支援等による「市民の日常に生まれるにぎわいの創出」に取り組みます。

このプロジェクトには、合計で37事業、15億 6,685万 6千円の予算を計上しています。

具体的な事業名及び事業費

〔コロナからのV字回復〕

- **スポーツ大会・合宿誘致事業（合宿開催補助事業）** **1,208千円**
(スポーツツーリズム推進室)

スポーツ合宿を実施する場合、市内宿泊1人当たり1泊2,000円の補助を行います。
また、合宿にあたり移動でバスやタクシー等を利用した場合、利用料の1/2（上限2万円）を補助します。
- **地域おこし協力隊活用事業（盛岡広域連携スポーツツーリズムの推進）** **4,440千円**
(スポーツツーリズム推進室)

盛岡広域圏のスポーツツーリズムの推進を図るため、地域おこし協力隊（1名）を配置し、盛岡広域スポーツコミッションホームページやSNSによる情報発信を行います。
- **いわて盛岡ボールパーク管理運営事業（スポーツ推進課）** **276,453千円**

老朽化した盛岡市営野球場及び岩手県営野球場に代わる新野球場を、PFI手法を用いた岩手県との共同整備により令和5年度に供用開始することから、屋内練習場等を含めた管理運営を行います。
- **盛岡地区かわまちづくり事業（公園みどり課・まちなか未来創生室）** **1,000千円**

北上川における舟運復活に向けイベントの開催や社会実験等を行う実行委員会への負担金等による支援を行います。市民と行政が一体となり取組を進め川を活用した新たな観光資源や水辺のにぎわいの創出を図ります。
- **盛岡の食材プロモーション事業（食と農の連携推進室）** **3,151千円**

盛岡産農畜産物を知ってもらうため、農業生産者と異業種事業者による連携機会の創出など、販路拡大に向けた取組を支援します。
また、盛岡産農畜産物を活用したメニューや商品を継続して提供し、その魅力を積極的に発信する飲食店等を「盛岡の美味しいもんアンバサダー」として認定し、地産地消の推進と地域経済の活性化を図ります。

- 観光客誘致宣伝事業（東北六市連携事業）（観光課） 5,000千円

東北絆まつりの枠組みによる東北の県庁所在地6市の連携により、首都圏等でのプロモーション活動やWEBを活用した東北の魅力の発信などにより、祭りを活用した誘客を推進します。

- 観光団体育成強化事業（盛岡伝統芸能常設公演事業）（観光課） 3,870千円

つなぎ温泉宿泊施設の誘客コンテンツとして、盛岡さんさ踊りの常設公演を開催して、伝統芸能の保存継承と誘客の推進を図ります。

- まつり・イベント振興事業（盛岡さんさ踊り）（観光課） 13,775千円

岩手を代表する夏祭り「盛岡さんさ踊り」を開催して、地域のにぎわいの創出と誘客を推進します。

- まつり・イベント振興事業（チャグチャグ馬コ行事）（観光課） 6,422千円

盛岡の初夏の風物詩であるチャグチャグ馬コ行進事などの開催により、馬事文化や伝統行事の保存継承とともに、地域のにぎわいの創出と誘客を推進します。

- まつり・イベント振興事業（盛岡秋まつり山車）（観光課） 6,714千円

盛岡山車の運行による盛岡秋まつりの開催により、伝統行事の保存継承とともに、地域のにぎわいの創出と誘客を推進します。

- まつり・イベント振興事業（もりおか街なかイルミネーション事業）
（観光課） 10,000千円

冬期間の誘客施策として、中心市街地などでのイルミネーションイベントを開催して、地域の賑わいの創出と地域経済の回復を図ります。

- 広域観光推進事業（盛岡・八幡平広域観光推進協議会事業）（観光課） 3,181千円

盛岡広域圏など12市町の枠組みによる首都圏等での観光プロモーションやWEB等による情報発信などにより、観光圏としての魅力の向上と滞在型・周遊型観光の促進を図ります。

- MICE（マイス）誘致推進事業（観光課） 13,000千円

盛岡市内を主会場とする一定規模以上の国際会議やコンベンションなどの開催に対して助成する制度により、開催誘致を推進します。

また、本市の交通アクセスの利便性やコンベンション会場等をPRする動画を制作する経費について、（公財）盛岡観光コンベンション協会に補助します。

- 姉妹都市等国際交流事業（文化国際課） 37,671千円

姉妹都市カナダ・ビクトリア市や友好都市台湾・花蓮市をはじめとする諸外国との教育・文化・スポーツなどを通じた交流を促進し、世界につながるまちづくりに取り組みます。

- 友好都市等交流事業（文京区友好都市提携5周年記念事業）
（文化国際課） 1,142千円

沖縄県うるま市や、令和5年度に友好都市提携5周年を迎える東京都文京区について、それぞれの市区の特性を活かした交流事業の実施により、相互理解を促進し新たな交流に発展させます。

〔ポストコロナの交流・新展開〕

- 芸術文化活動振興事業（盛岡国際俳句大会）【拡充】（文化国際課） 6,386千円

盛岡の豊かな自然環境と生活に根付いた歴史と風土などの魅力を再発見し、国内外に発信することにより盛岡ファンを増やし、交流人口・関係人口の増加につなげます。

- 芸術文化活動振興事業（盛岡文士劇東京公演）
（文化国際課） 3,000千円

友好都市提携を締結している東京都文京区において盛岡文士劇を開催することにより、本市が誇る「文学・演劇のまち」としての魅力を首都圏に向けて発信します。

- 競技大会等開催事業（いわて盛岡シティマラソン）
（スポーツ推進課） 35,000千円

盛岡の魅力発信とスポーツによる交流人口の拡大を目的としたフルマラソン大会を開催するため、「いわて盛岡シティマラソン実行委員会」へ開催負担金を支出します。

- 移住・定住・交流人口対策事業（関係人口の創出・拡大等）
（都市戦略室） 16,344千円

東京圏等の若年層向けの情報発信、オンラインイベントの開催、盛岡コミュニティの活動支援などのほか、東京圏等の関係人口が地元の企業や団体が抱える地域課題に関わる機会の創出などを通して地域との関係性を深められる取組を進めることで関係人口の創出・拡大等を図ります。

- 観光客誘致宣伝事業（デジタル観光周遊プロモーション事業）（観光課） 3,000千円

本市の固有資源を生かしたデジタルマップを活用しスマートフォン等を使用しての観光情報を盛り込み、本市への興味喚起及び訪問意欲の拡大を図ります。

- まつり・イベント振興事業（全国高校生短歌大会）（観光課） 4,275千円

郷土の歌人石川啄木を顕彰し、若い世代の短歌づくりを振興するため全国高校生短歌大会を開催し、文化振興による誘客の促進とともに、交流人口の拡大を推進します。

〔市民の日常に生まれるにぎわいの創出〕

- タウンマネジメント機関支援事業【新規】（経済企画課） 6,550千円

ポストコロナ時代における商店街の集客力向上や賑わい創出、民間事業者の積極的な事業展開の促進による中心市街地の活性化に向けて、盛岡まちづくり株式会社が運用するAIを活用した動画解析による人流分析の運用を支援するほか、地域活性化起業人制度を活用し、タウンマネジメント機能の強化を図ります。

- 地域おこし協力隊活用事業（中心市街地活性化）【新規】 4,800千円
（経済企画課）
- 中心市街地の活性化を図るため、地域おこし協力隊（1名）を配置し、賑わいの創出のためイベント企画や、商店街等のイベント開催支援に取り組みます。
- 市街地再開発事業（中ノ橋通一丁目地区）【拡充】（まちなか未来創生室） 769,971千円
- 旧ななっく跡地について、市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、民間の再開発の事業費の一部に対して補助を行うことで、地区のにぎわい創出や土地の有効活用等を図ります。
- 芸術文化活動振興事業（もりおか市民文化祭事業）（文化国際課） 1,036千円
- 市民が日常的に取り組んでいる芸術文化活動における成果について、作品展示や舞台発表など、子どもから高齢者まで幅広い市民が気軽に参加できる機会を提供し、本市の芸術文化の振興を促進します。
- 芸術文化活動振興事業（芸術・伝統文化体験事業）（文化国際課） 2,200千円
- 盛岡市芸術文化推進計画に基づき、芸術文化に親しむ機会の拡充、芸術文化団体の育成、支援をするため、子どもや保護者の芸術・伝統文化を体験する機会の提供や、指導者養成の機会を提供します。
- スポーツ活動機会提供事業 4,600千円
（新生活様式における健康づくり及び経済振興支援事業）（スポーツ推進課）
- スマートフォンアプリを活用し、ウォーキングや毎日の健康記録、健康教室への参加等の取組に応じたインセンティブとして、抽選でMORIO-Pay（地域通貨）ポイントを発行し、市民の健康増進につなげるとともに、市民が抽選で得たMORIO-Payポイントを加盟各店で使用することで加盟各店への経済支援を図ります。
- 内丸地区再整備事業（（仮称）内丸プラン作成業務）（都市計画課） 20,000千円
- 令和4年3月策定の「内丸地区将来ビジョン」の実現のため、内丸地区の一体的な再整備の方向性等を取りまとめる（仮称）内丸プランの作成に向けた検討業務を実施します。
- 商店街等指導事業（商店街等魅力強化支援事業）（経済企画課） 90千円
- 講師の派遣を希望する商店街等に専門知識を有する講師を派遣し、個店の経営力や魅力の強化を図ります。
- 商店街活性化支援事業（「映画の街盛岡」推進事業）（経済企画課） 1,200千円
- 映画文化を活用したイベント等により、映画館通りへの愛着の醸成、来街者の拡大等を図ります。
- 商店街活性化支援事業（商店街活性化支援事業）（経済企画課） 650千円
- 盛岡市商店街連合会が実施する、商店街等のベンチ設置や緑化活動、集客促進の取組を支援し、商店街への誘客を図ります。
- 商店街活性化支援事業（商店街情報発信事業）（経済企画課） 300千円
- 盛岡市商店街連合会が実施する、各商店街の情報発信に係る取組を支援し、商店街への誘客を図ります。

- 商店街活性化支援事業（商店街イベント事業）（経済企画課） 2,185千円

盛岡市商店街連合会が実施する、商店街のイベント実施の支援を補助し、商店街への誘客を図ります。

- 道の駅設置事業（道の駅整備推進室） 43,917千円

国道4号渋民バイパス沿い（盛岡市渋民）に道の駅を整備することで、道路利用者及び地域住民の交通安全確保や利便性向上と、地域振興や観光振興を図ります。

- お城を中心としたまちづくり事業（盛岡城跡公園芝生広場整備事業）
（公園みどり課・まちなか未来創生室） 298千円

お城を中心としたまちづくりを推進するため、近世城郭としての歴史的価値を高め、近代公園としての文化的景観の維持・向上を図るための整備事業を進めます。また、公募設置管理制度（P-PFI）を活用し芝生広場の再整備や公園利用者の利便性向上に繋がる施設整備により、公園の魅力向上と新たな賑わいの創出を図ります。

- 動物公園整備事業（公園みどり課） 253,918千円

リニューアル工事が完了し、令和5年4月にリニューアルオープン後、指定管理者と連携を図り、適切な維持管理に努めるとともに、動物病院等の整備を進めるなど、市民が誇りに思える魅力ある動物園の運営を図ります。

- まちなかウォーカーブル推進事業（まちなか未来創生室） 109千円

「もりおか交通戦略」、「中心市街地活性化つながるまちづくりプラン」等に基づき歩行者中心のまちづくりを進め、地域と連携しながら居心地がよく歩きたくなるまちなか形成を図ります。